

一般入試・チャレンジ入試における新型コロナウイルス感染症対策について追加のお願いおよび体調不良者の対応について

1. 新型コロナウイルス感染症対策・濃厚接触者について

以前お知らせした“令和5年度水戸葵陵高等学校入学試験における新型コロナウイルス感染症予防対策”のとおり、保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者とされた者でも「無症状で、PCR検査または抗原検査で陰性が確認できた」場合は本校入試（一般入試およびチャレンジ入試）を受験することができます。

これに該当する場合、一般入試では全員「本校会場での別室受験」、チャレンジ入試では「別室受験」とさせていただきます。準備等の都合もありますので、必ずそれぞれの入学試験前日までに学校・義務教育学校を通して本校に連絡をいただきますようお願いいたします。入学試験当日の連絡では準備できませんので、入学試験を受験していただくことはできません。一般入試を受験できない場合はチャレンジ入試を受験していただきます（追加の受験料はいただきません）。チャレンジ入試を受験できない場合は受験料を返金いたします。本校に連絡をいただいた志願者は入学試験当日、本校会場に会場したときに教職員にお申し出ください。別室にご案内いたします。

2. 入学試験当日、途中で体調不良になった受験生の対応について

- ① 受験中に体調不良になった場合は試験監督等に申し出てください。また、咳がひどいといった症状が認められた場合はこちらから声をかけさせていただきます。その後、症状により早退か別室での受験かなどの判断をいたします。
- ② 体調不良者は体温測定を行い、発熱（37度5分以上）が認められた場合は早退していただきます。一般入試の場合はチャレンジ入試を受験していただきます（追加の受験料はいただきません）。チャレンジ入試の場合は受験料を返金いたします。
- ③ 発熱がない場合は以下の対応となります。
 - 咳がひどく、喘息の場合
吸入が可能ならばしていただき、もとの試験室で受験を継続していただきます。吸入が出来ない、または吸入しても治まらないようならば本人に早退か継続か意思確認をします。継続希望ならば別室での受験となります。
 - 咳がひどく、喘息ではない場合
早退していただきます。
 - 胃腸炎の疑い
嘔吐がある場合は早退していただきます。ない場合は受験を継続できます（トイレの頻度が高い場合は別室で受験していただく場合があります）。ただし、休み時間ごとに体温測定し発熱が認められた時点で早退していただきます。
 - 頭痛、咽頭痛、悪寒、倦怠感
早退していただきます。

上記いずれかの理由で早退する場合、受験生本人または本校担当者から保護者に連絡をして会場へ迎えに来ていただきます。なお、一般入試であればチャレンジ入試を受験していただきます（追加の受験料はいただきません）。チャレンジ入試であれば受験料を返金いたします。

なお、試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合、またその他の体調不良の場合は、無理して受験しないよう合わせてお願いいたします。本校の入学試験に際しご不便・ご面倒をおかけすることとなりますが、昨年末からの全国・茨城県内での新型コロナウイルス感染者の急激な増加を受けての措置となります。ご理解をたまわりご協力をお願いいたします。